

— 響きあう心、ずっと、ずっと —

 図書印刷株式会社

News Release

2013年2月12日
図書印刷株式会社

工場内照明をLEDに変更、環境負荷軽減を図る

図書印刷株式会社（本社：東京都北区 代表取締役社長 沖津仁彦 以下、図書印刷）は、生産拠点である沼津工場、川越工場の場内照明を既存蛍光灯からLED照明に切り替え、省エネルギー、環境負荷軽減の取り組みをさらに進めてまいります。

《背景》

図書印刷では、2009年に本社ビルを竣工し、LED照明を積極的に導入するなど、環境に配慮した最新技術の採用を行ってまいりました。今回の工場のLED照明の変更は、これまでの実績を踏まえて展開を進めていくものです。現在、沼津工場の改修工事を進行中ですが、設備更新に伴いLED照明の設置範囲を拡大することで、電気使用量の削減、CO₂の削減など、環境に配慮した活動を通して社会に貢献していきます。



写真は沼津工場

《設置場所》

川越工場、沼津工場。

《照明器具》

- ・LED照明設備
- ・設置台数、約5,000台、

《導入開始日》

2012年12月末～2013年2月末

《省エネおよび環境効果について》

LED照明に切り替えることにより、工場全体の電気使用量1%を削減、照明電力については42%の削減を見込んでいます。

また二酸化炭素（CO₂）削減効果は沼津工場△0.7%（77t）/年、川越工場△0.9%（74t）/年で合計△0.8%（151t）/年の予定となっております。

【本件に関する問合せ先】

図書印刷株式会社 CSR本部CSR推進部広報グループ （TEL03-5843-9857）

以上